

5月 水道キャラバン

4年生は社会科で、東京の水道について学びます。

5月2日（月）は、東京都水道局の職員の方が「水道キャラバン」としていらっしゃいました。「水道キャラバン」は、子供たちに水道水に対する理解や関心を高めていくための出前授業です。

「みずき れい」と「みずお まなぶ」さんが、私たちが安全でおいしい水道水を飲むことができるようになるまでについて、水道水源林やダム、浄水場の仕組みなどの映像やクイズと共に教えてくれました。また、水道の歴史を学ぶ場面では、江戸時代にタイムスリップして玉川兄弟が登場しました。

後半は、浄水の仕組みを学びました。水の臭いや汚れをどうやって取り除くのかを実験で見せてくれました。濁った水に薬品を入れてかき混ぜると、汚れが固まって沈み、清んだ水になる様子を見て、子供たちから歓声があがりました。

最後に感想を伝える場面では、水がきれいになるまでにたくさんの人たちが関わっていることを初めて知ったことや、水を大切に使用したいと感じたことなどを発表していました。子供たちにとって身近な水について、より深く考える時間となりました。

